

1. 科目名 (単位数)	更生保護 (2 単位)	3. 科目番号	SSMP4101 PSMP4401 SCMP4301 SBMP4301
2. 授業担当教員	近藤 重晴		
4. 授業形態	講義、集団討議、学生との応答、途中確認テスト・小テストの併用、期末に試験を行う。	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	犯罪や非行をした人の立ち直りを図り、再び犯罪や非行を起させないようにするには、その素質、環境を考慮しつつ、その人に必要な各種の支援、福祉でいう自立支援が必要である。これらの支援は、警察、検察、裁判、矯正の各段階で行われているが、本科目では、この内の社会の中での働きかけ(処遇)を中心とする更生保護制度について、その概要、担い手、関係機関・団体との連携、また、心神喪失等の状態で重大な犯罪を行った人の社会復帰の促進を目的とする医療観察制度の概要、さらには、更生保護制度の運用の実態と今後の展望等について学習する。		
8. 学習目標	1 福祉との関連において必要とされる更生保護制度の基礎的知識について理解し、説明することができるようになる。 2 更生保護の組織を中心に、刑事司法・少年司法分野で犯罪前歴者等の支援活動に関与する組織、団体及び専門職について理解し、説明することができるようになる。 3 更生保護制度における関係機関・団体との連携のあり方について理解し、説明することができるようになる。 4 保護観察所が担う新たな役割として、福祉機関・団体などとの密接な連携の下に実施される被害者支援や医療観察制度について理解し、説明することができるようになる。 5 更生保護の運用の実態と今後の展望について考察し、自分の言葉で表明することができるようになる。		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	小テスト・レポートを実施する。 レポート課題は授業内にて提示する。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】一般社団法人 日本ソーシャルワーク教育学校連盟・編『刑事司法と福祉』中央法規		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. レポートや論文の書き方に関する基礎的、基本的事項を理解し、説明できるか。 2. 分かりやすい表現方法や明瞭かつ論理的な文章を作成する力がついたか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。] 1 授業への積極的参加 総合点の20% 2 期末試験 総合点の40% 3 課題レポート 総合点の20% 4 日常の学習状況 総合点の20%		
12. 受講生へのメッセージ	1 日頃から新聞・テレビなどのマスメディアに関心をよせ、社会事象である犯罪や非行問題について考える習慣を身につけてほしい。 2 全員が授業に集中して積極的に発言し、充実した授業内容にしたい。レポート作成により学んだことを自分のものにしてほしい。 3 授業の中で、社会福祉士国家試験過去問題(更生保護制度)に取り組む。		
13. オフィスアワー	授業前後の休憩時間		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション(講義概要の説明) 「刑事司法と福祉」総論	事前学習	テキスト P2 から P16 を読んで、刑事司法と福祉におけるソーシャルワークについて事前に調べておく。
		事後学習	刑事司法における社会福祉士の役割について理解する。
第2回	社会犯罪について	事前学習	テキスト P18 から P32 を読んで、日本の犯罪について事前に調べておく。
		事後学習	日本における犯罪についてまとめる。
第3回	犯罪原因論と対策について	事前学習	テキスト P34 から P48 を読んで、犯罪原因について事前に調べておく。
		事後学習	犯罪原因論に基づく犯罪対策についてまとめる。
第4回	刑罰について	事前学習	テキスト P50 から P64 を読んで、日本の刑罰制度の歴史について事前に調べておく。
		事後学習	日本の刑罰制度の課題についてまとめる。
第5回	刑事司法について	事前学習	テキスト P66 から P84 を読んで、刑事手続きの概要について事前に調べておく。
		事後学習	犯罪における責任能力判断についてまとめる。

第6回	少年司法について	事前学習	テキスト P86 から P102 を読んで、少年法について事前に調べておく。
		事後学習	少年法に課題についてまとめる。
第7回	施設内処遇について① 成人	事前学習	テキスト P104 から P124 を読んで、日本の施設内処遇の歴史について事前に調べておく。
		事後学習	地域支援に向けた支援のあり方についてまとめる。
第8回	施設内処遇について② 少年	事前学習	テキスト P126 から P138 を読んで、少年に対する施設内処遇の特徴について事前に調べておく。
		事後学習	少年院在院者への社会復帰支援のあり方についてまとめる。
第9回	社会内処遇① 更生保護の理念と概要について	事前学習	テキスト P140 から P158 を読んで、更生保護の歴史について事前に調べておく。
		事後学習	更生保護制度におけるソーシャルワーカーの役割についてまとめる。
第10回	社会内処遇② 更生保護の実際	事前学習	テキスト P160 から P178 を読んで、更生保護の現状について事前に調べておく。
		事後学習	更生保護における関係機関とのネットワークについてまとめる。
第11回	精神障害者を対象として医療観察制度について	事前学習	テキスト P180 から P194 を読んで、医療観察制度の概要について事前に調べておく。
		事後学習	医療観察制度におけるソーシャルワーカーの役割についてまとめる。
第12回	高齢者・障害者による犯罪・非行と福祉について	事前学習	テキスト P196 から P212 を読んで、司法と福祉の連携について事前に調べておく。
		事後学習	犯罪・非行にあった高齢者への支援方法についてまとめる。
第13回	アディクションを抱える人と刑事司法について	事前学習	テキスト P214 から P228 を読んで、アディクションとは何かを事前に調べておく。
		事後学習	刑事司法におけるアディクションについてまとめる。
第14回	犯罪被害者等支援について	事前学習	テキスト P230 から P250 を読んで、犯罪被害者等支援に関する制度について事前に調べておく。
		事後学習	犯罪被害者等への支援方法についてまとめる。
第15回	コミュニティと刑事司法について	事前学習	テキスト P252 から P272 を読んで、地域社会における刑事司法について事前に調べておく。
		事後学習	刑事司法と福祉におけるコミュニティの重要性について、まとめる。